

第574号

倶楽部

Naraken
Keizai
Club

一般社団法人 奈良県経済倶楽部

〒630-8215 奈良市東向中町6番地 TEL0742-23-3661 FAX0742-23-6844

HP <https://narakenkc.sakura.ne.jp> E-mail nakeiku@energy.ocn.ne.jp

印刷所 共同精版印刷株式会社

8月号

- 「大仏様と華嚴の教え」火曜午餐会 ①②
 県内経済情報 ③
 今月の予定・事務局新入職員紹介 ④

大仏様と華嚴の教え

東大寺上院副院主 清水公仁 師

火曜午餐会第1例会を7月1日開催。東大寺上院副院主宝厳院住職清水公仁師を講師にお迎えし、華嚴宗ならびに東大寺・大仏殿の歴史、大仏様が造立された時代背景について映像を交えながら語っていただいた。清水師は1991年奈良市生まれ。2005年東大寺で得度、龍谷大学大学院文学研究科修士課程修了。

【華嚴とは】

東大寺は明治の廃仏毀釈までは八宗兼学（日本の仏教の八つの宗派の教義を学ぶこと）の寺であったが、現在は「華嚴宗」の総本山として『華嚴経』を所依の經典とし、毘盧遮那仏（遍く世界を照らす光の仏様）を教主としている。東大寺は般若心経を唱えるが、もうひとつ大事にしているものが“心と仏と衆生の三つに区別はなく、心が諸々の如来を造り出すもので観察しなさい”つまり『如心偈』の教えである。

華嚴宗の教えにある“一即一切”（「一」と「すべて」は等しい、「すべて」と「一」も等しい）とは、例えば、「塵も積もれば山となる、一粒の米粒のありがたみ」で表される。また、重々無盡の縁起とは、この世のすべてのものはお互いに関係しあっており、見たことも会ったこともないすべての人や物ともご縁が繋がっているといった教えであり、私の好きなコーヒーに例えるなら、コーヒー豆は地球の裏側の産地から見ず知らずの色々な人や物を通じて我々に届くことと同じである。

【東大寺・大仏殿の歴史】

724年の聖武天皇即位後、数々の政変や乱、飢饉や疫病の流行など苦難が相次いだことから、遷都を重ねたのち743年紫香樂宮で盧舎那大仏造立の詔が発せられ、翌年平城京で大仏造立再開、752年大仏開眼供養が行われた。しかしながら奈良時代の大仏様・大仏殿がそのまま今に伝わっているということではなく、大きく2度消失しており、江戸時代に再建された現在の大仏殿は規模が小さくなっている。



奈良のわらべ歌で“～奈良の 奈良の 大仏さんは 天火（てんび）に焼けて～”という歌詞は、二度目の消失後100年以上大仏さんが野晒しであったことを指していると思われる。

〈東大寺・大仏殿歴史年表〉

724年	聖武天皇即位
730－740年頃	基親王の死去や長屋王の変、藤原広嗣の乱、飢饉や天然痘の流行など苦難が相次ぐ。
740年	知識寺に行幸し毘盧遮那仏を拝し、法華堂にて華嚴經の講説が行われる。
743年	紫香樂宮で「盧舎那大仏造立の詔」
745年	翌年、平城京で大仏造立再開
747年	大仏の鑄造開始
749年	陸奥国より金が出土。鑄造完成。
752年	大仏開眼供養
1180年	平重衡の軍勢により、大仏殿をはじめとする諸堂が焼かれる。
1195年	大仏殿落慶供養
1567年	三好松永の合戦で大仏殿が二度目の消失。その後100年以上、野晒しの状態。
1709年	大仏殿落慶供養。現在の大仏殿、大仏様。以後、明治と昭和に大修理。

【大仏様が造立された時代背景】

聖武天皇即位後、災いが度重なるように続き、全人口の約三分の一の方が亡くなったともいわれる。こうしたなか天皇は「責めはわれ一人にあり」とし、盧舎那大仏造立の詔において「無理矢理に造立をしてはそれでは皆から慕われる心のこもった仏様にはならない。一枝の草、一把の土のようなわずかなことでも助けになりたいというものがあれば快く受け入れ、共に大願を成就しよう」と呼びかけられた。

大仏様の造立は、この世の中のすべての人、すべての命あるものが共に幸せであるよう願いが込められているのである。



「盧舎那大仏造立の詔」（要約）

徳の薄い身ではあるが、慈しみをもってすべての人々を救えないかと努めてきた。乾坤相泰、動植物あらゆるものすべてがともに栄えるよう、菩薩大願を発心して、万代の福業を修め、国力を尽くして大仏様をお造りしたい。私は天皇であるから、命令をして無理矢理に造立もできてしまうが、それでは皆から慕われる心のこもった仏様にはならない。またこのことが聖なる尊い行いであることに気づかず、徒勞となってしまうばかりか、かえって誹謗などの罪業となってしまう。なので、造立に共感してくれるものは真心を込めて、大仏様を拝して心に大仏様を念じながら参加してほしい。一枝の草、一把の土のようなわずかなことでも助けになりたいというものがあれば快く受け入れ共に大願を成就しよう。どうか役人の方は私の真意を伝えて、決して人をみだりに強制することはないように。

県内経済情報

【概況】

2025年6月度の奈良県企業倒産件数（負債額1,000万円以上）は9件、負債総額は8億500万円だった。2カ月連続で前年同月を下回り、前月と同数の9件であった。一方負債は、2カ月ぶりに前年同月比で増加が見られた。

【当月の特徴】

- *産業別…「サービス業他」が最多で3件。「建設業」「運輸業」がそれぞれ2件と続く。
- *業種別…「建設業」「運輸業」「生活関連サービス業、娯楽業」がそれぞれ2件であった。
- *原因別…「販売不振」が6件で最多。「既往のシワ寄せ」が2件、「事業上の失敗」が1件。
- *形態別…「破産」が7件で殆どを占める。「民事再生法」「特別清算」がそれぞれ1件。
- *資本金別…「個人企業他」「1百万円以上」がそれぞれ3件、「1千万円以上」が2件と続く。
- *負債別…「1千万円以上」が6件で過半数を占める。「5億円以上」が1件発生。
- *従業員別…「5人未満」が7件で殆どを占める。「20～49人」が1件であった。
- *その他…「新型コロナウイルス」関連倒産は3件（判明分）。

【今後の見通し】

内閣府が6月に発表した「月例経済報告」によると、「景気は、緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感が見られる」とし、先行きについては「米国の通商政策の影響」、「物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響」なども、景気を下押しするリスクであるとして基調判断を据え置いた。政策態度は「米国の関税措置について、政府を挙げて対応することを始め、経済財政運営に万全を期す」としたうえで、「『国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策』及びその裏付けとなる令和6年度補正予算並びに令和7年度予算を迅速かつ着実に執行するとともに4月25日に取りまとめた『米国関税措置を受けた緊急対応パッケージ』の施策を実施。また、『経済財政運営と改革の基本方針2025（仮称）』等を取りまとめていく」とし、こちらも内容は据え置かれた。

7月1日に日銀大阪支店が発表した短観によれば、1～3月の業況判断指数は円安是正やインバウンドの堅調などで製造業・非製造業ともに改善した。奈良県内の倒産状況についても月ごとで一進一退の推移を繰り返し、6月単月ベースでは件数は

前年同月比で減少、負債総額は増加という状況にあった。4月に開幕した「大阪・関西万博」の影響も見過ぎせない。6月29日時点で累計入場者数が1000万人となり、地域経済に一定の特需をもたらしている反面、恩恵に浴せない地域・業種では逆に人手不足の悪化なども懸念される。国外においては、米トランプ第二次政権との通商交渉の先行きが最大の懸念材料だ。前述の短観でも3カ月後の見通しについては不透明感から業況は大幅悪化予想となっている。東京商工リサーチの実施したアンケート調査（近畿2府4県）でも59.2%の企業が、トランプ関税が業績にマイナスであると回答、県内企業への直接的な影響はまだまだ小さいものの、今後間接的な影響は避けがたいものと見られる。行政などに対しては資金繰り対策に加えて「情報提供」を求める声も多い。現時点では「不透明感から警戒・不安が先行している」（金融機関担当者）状況ながら、下半期にかけて実際に業績への影響が出た場合には製造業を中心に倒産増加の要因となる可能性もあり、特に大手・中堅企業の下請け案件を中心とする小規模・零細企業の動向には引き続き注視が必要といえる。

（株東京商工リサーチ奈良支店調べ）

三菱自動車

奈良中央三菱自販(株)

本社 奈良市三条栄町3-6
TEL 0742-34-7671(代)

奈良本店
大和郡山店
橿原店
クリーンカー奈良中央店



奈良交通株式会社

本社
〒630-8651 奈良市大宮町1-1-25
TEL:0742-20-3116(代表)
FAX:0742-27-0727



大切にしています

技術と心

株式会社 松田組

代表取締役 松田英志

〒630-8137 奈良市恋の窪一丁目十番十四号
☎ 0742-34-4351(代表)

奈良 川崎法律事務所 検索



弁護士法人

川崎法律事務所

TEL (0742) 22-9000

奈良市花芝町9番地の2 川崎ビル

弁護士 川崎 祥記 弁護士 前川 典彦
弁護士 片山 賢志 弁護士 大寺 健太

◆相続・遺言 ◆企業経営法務 ◆交通事故 ◆離婚
◆不動産 ◆医療法務 ◆債権回収 ◆訴訟・法律相談全般



NARA
TOYOTA GROUP

奈良トヨタ株式会社

本社
〒630-8141 奈良市南京終町2丁目269番地
毎週月曜定休日(祝祭日を除く)
☎:0742-61-3301
お客様相談室:0120-288-770(フリーコール)



〒630-8444
奈良市今市町405

奈良豊澤酒造株式会社
TEL 0742-61-7636
FAX 0742-61-7658

令和7年8月の予定

※予定は変更になる場合があります

【火曜午餐会】第1、第3火曜日を定例に開催します。8月は暑中の為、第1火曜日のみ開催します。

【納涼晚餐会】5日（火）18:00～ 於：奈良ホテル

ゲスト：落語家・桂 源太氏

テーマ：「納涼落語会」

【囲碁会】9日（土）、16日（土）、17日（日）、23日（土）の4回、13:00～3階会議室で開催します。

【中国語会話教室】暑中の為休講とさせていただきます。

【ハングル勉強会】祝日の11日を除く4日（月）、18日（月）、25日（月）の3回、13:30～5階小会議室で開催します。

【無料法律相談室＝会員限定】ご希望の方は、顧問弁護士と日程調整致しますので事務局にご連絡下さい。

【公開特別講演会】9月16日（火）13:00～15:00 於：ホテル日航奈良 飛天の間

入場無料

第1部 講師：自動車評論家 西川 淳氏

テーマ：「奈良生まれの自動車評論家として」

第2部 講師：モータージャーナリスト 島下泰久氏

テーマ：「間違いだらけのクルマ選び」

第3部：西川氏・島下氏・菊池会長によるトークセッション

「日本の自動車産業の行方」

聴講ご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。（平日10:00～17:00）

お知らせ 事務局は、13日（水）・14日（木）・15日（金）、夏季休業致します。

＜事務局通信＞

新任事務局員紹介（7月1日入社）



中川 雅祥

（前職：南都マネジメントサービス㈱（南都銀行グループ））

～ごあいさつ～

微力ではございますが、会員の皆様に安心して諸行事にご参加いただけるよう、倶楽部運営に努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

＜編集後記＞

猛暑が続くなか開催しました7月の火曜午餐会では、講師の東大寺上院清水副院長主師に「大仏様と華嚴の教え」をテーマにご講演いただきました。講話のなかで、奈良のわらべ歌 ～ならの ならの だいぶつさんは てんびにやけて～ の歌詞の意味をご紹介いただき、「なるほど!!」と思われた方も多かったのではないのでしょうか？

事務局では皆様のご期待に応えるべく、倶楽部事業の運営ならびに情報発信に努めてまいりますので、引き続きご指導・ご支援をお願いします。

奈良中央墓園（奈良市営 東山霊苑前）
～奈良市内に やすらぎの公園墓地誕生～ ・ご相談 ・ご用事は

打谷石材（株）
ご夫婦仲良く（お墓参り）
フリーダイヤル **0120-522-749**

FUJITSU
電話とネットワークでお客様に安心と安全をご提案

関西通信建設株式会社

〒630-8451
奈良市北之庄町66番地1
TEL: 0742-63-7177

人と自然を、技術でむすぶ。

奥村組
OKUMURA CORPORATION

社長 奥村 太加典

本社 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
TEL 06 (6621) 1101
奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル
TEL 0742 (22) 5001